

西川史子：プロポーズ経験は「日常茶飯事よっ！」

非婚・少子化に歯止めをかけようという目的で始まった「全国プロポーズの言葉コンテスト」の表彰式が27日、東京都内で行われた。ゲストに医師でタレントの西川史子さん（37）が登場。プロポーズの経験を問われると「ありますよ!! 日常茶飯事です」と切り返した。

西川さんは、ブライダルデザイナーの桂由美さんがデザインしたウエディングドレスをまとい、華道家の假屋崎省吾さんがデザインしたブーケを手に、左手の薬指には指輪をして「ウエディングー」とエド・はるみさんのギャグをかましてご機嫌。

日ごろ西川さんは「結婚するなら年収4000万以上の人」と発言をしているが、「まだ私のお眼鏡にかなう人はいません」ときっぱり。プロポーズされるなら「『結婚してください』と敬語で言われたい」との理想も披露した。【浜田和子】

お眼鏡にかなう相手となら「いってもOKよっ!」と言う西川史子さん。もっと見たい方は↑写真をクリック!

1989年に昭和天皇が崩御、継承した明仁親王が制定した「平成」の元号を発表し、平成おじさんと呼ばれたのは誰か

トピックス

- 首賀岳 大火砂流から17年 記念碑に慰霊の花
- シンドラー事故 早期発明求め13万人署名
- 火星の土に白い物質「氷か塩」

ピックアップ

エゴガレ 2008